NIE特集
Newspaper In Education
毎月第2・4火曜日発行

山下小

学校名　石巻市立山下小学校
所在地　石巻市山下町１の10の10
電　話　0225（22）4569
校　長　安倍　和善
児　童　233人

学区内の遺跡を巡る！

豊かな歴史を再発見

知り隊

私たち山下小の学区内には、縄文時代から平安時代までの歴史的な遺跡がたくさんあり、歴史学習に取り組む6年生が遺跡巡りをします。私たちも6年生になって間もない5月に、遺跡巡りをしました。1日で9カ所を見学しましたが、この新聞ではその中で、心に残った4遺跡を紹介したいと思います。

大和朝廷将軍の墓も

明神山経塚を取材する

はじめは学校のすぐ北側にある「明神山経塚」です。経塚とは、お経を埋めてつくった塚のことです。学校の近くに禅昌寺という古い寺がありますが、この禅昌寺も、天台宗から臨済宗に宗派を改めるときに、使わなくなったお経を明神山経塚に埋めたと伝えられています。私たちは、明神山経塚が禅昌寺と関係があることを初めて知り、もっと深く調べていきたいと思いました。

明神山経塚を見た後、その禅昌寺に行き、副住職の桂田文逸さんに「霊蛇田道公墳」という貴重な石碑を見せていただきました。「昔、大和朝廷から派遣され、蝦夷と戦った田道将軍が、蝦夷の放った矢を受けて、禅昌寺の近くで亡くなったという説がある」と言います。その田道将軍の墓の石碑です。私たちは、そのような貴重な石碑が今でも禅昌寺に保管されているのは、すごく珍しいことだと思いました。

次は、清水尻遺跡です。この遺跡は、酒造会社の敷地にあります。土蔵を建てた時に、土師器や須恵器などが出土し、現在でも北側の畑に若干の破片が見られるそうです。須恵器の杯の中に、「上」「毛」「女」などの墨書が見られ、地域を管轄する役所だったと考えられています。

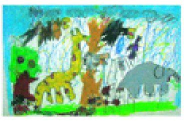
最後が、「明神山下貝塚」です。明神山経塚の近くにあります。貝塚なので周りには今も貝がらが落ちていました。昔、この辺りは海が近かったという証拠です。以前は、土器のかけらや貝のアクセサリーも見つかったそうです。

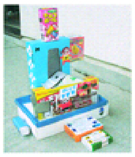
◇　◇

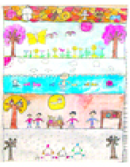
私たちが何げなく通っていた山下小の通学路周辺には、たくさんの遺跡があります。昔から海の幸に恵まれ、それぞれの遺跡には、言い尽くせないほどの豊かな歴史があります。それをもっとたくさんの人に知ってほしいなと思いました。

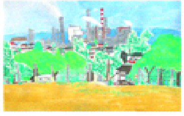
文・玉田美青、広田理沙、菊地亜衣奈、藤井優姫（6年）

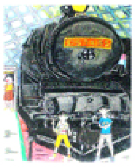
うきうきキャンバス

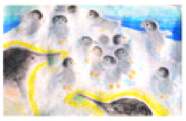

雨のどうぶつえん
2年・三浦丈治

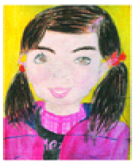

いえ
1年・斎藤楓


春夏秋冬ハウス
3年・高橋我光


わたしの街・学校から見える風景
6年・佐々木諒太


楽しかった鉄道博物館
6年・後藤日和


「楽しく遊ぶペンギンの子どもたち」を読んで
4年・渡辺瑛音


自画像
5年・和賀井鈴奈

言い隊

■ トイレきれいに使う ■

最近、トイレのトイレットペーパーが三角にたたんであったと、朝会の「校長先生のお話」で聞きました。これをした人は大変心がきれいで、人のために三角にたたんであげたんだなと思いました。

友達と話したとき、まだ全部のトイレがそうなっていないことが話題になりました。きれいに使われていないところがあったり、わざとごみを捨てたりする人もいるようです。ぼくは、朝会の話をきっかけにして、トイレをきれいに使う人が増えてくるといいなあと思いました。

そして、学校に来た方がトイレを見て「心のきれいな子がたくさんいる学校ですね」と思ってくれたらうれしいです。

（6年・酒井貴行）

■ 自主学習がんばろう ■

どうして宿題はあるのでしょう？　友達に聞いてみると「やっぱり自分のためじゃないかな」と言っていました。そうなのかもしれないけど、ぼくたちはあまり宿題は好きではありません。

ぼくたちのクラスでは、ほとんど宿題は出されません。でも「自主的に家庭で学習をしないと伸びない」と先生が言っていました。自主学習をしてこない人は、あまりいません。

宿題も自主学習も勉強することに変わりはありませんが、宿題よりも自主学習の方が進んでやるので、より自分のためになるのではないかと考え、これからもがんばりたいと思います。

（6年・佐藤輝洋、会田光）

教え隊

市役所見学

6年生みんなで、石巻市役所を見学する

百貨店の建物 再利用

私たちの学区には、石巻市役所があります。そこは以前、百貨店でした。今は建物はそのままにして、市役所に生まれ変わりました。全国的にも珍しいことで、私たちは、この移転を誇りに思っています。

6月に、6年生みんなで市役所を見に行きました。特に印象に残ったのは、議場の見学です。私たちは、真新しい議員席に座らせていただきました。市長席や教育長席などにも座らせていただき、とても貴重な体験になりました。

文・佐藤裕紀、四釜恵、古藤野史花、島脇茉里（6年）

編集後記

今回私たち編集委員は、時間があるときに集まって、見たり聞いたり感じたりしたことを、記事にまとめました。みんなで協力してやれるように、がんばりました。

原稿を書くときに「こんなのどうかな」「こんなふうに書こうよ」などと、仲間と教え合いました。みんなで原稿を書くと、一人で書くよりもいい文章になった気がしました。

先生には、記事を見てアドバイスをもらったり直してもらったりしました。

私たちは「原稿を書くのは大変だったけど、楽しくできたなあ」と思いました。

〈編集委員〉玉田美青、広田理沙、菊地亜衣奈、藤井優姫、佐藤裕紀、四釜恵、古藤野史花、島脇茉里、酒井貴行、佐藤輝洋、会田光、阿部茉弥、竹内理香子（6年）
題字デザイン　後藤日和、木村瑠菜、白川沙耶、島脇茉里
〈指導教諭〉渡辺吏一、前田尊央

次回（24日）は、白石一小（白石市）と小松島小（仙台市）です。